

宜野湾市の歌

作詞 野田 猛良
作曲 田場 盛徳

一、嘉数高台 空晴れて

のぼる朝日に はつらつと
希望のひかり 照りはえる
ああ躍進の 若きまち
わが宜野湾に しあわせを
みんなできずこう きずくのだ

二、権現さまも あらたかに

朝夕よせる 人の波
のびる産業 建設に
見よ勤労の若きまち
わが宜野湾の 繁栄を
みんなで招こう 招くのだ

三、歴史はひかる 黄金宮

豊かに文化 花咲きて
明るい自治と 人の和に
ああひらけゆく 若きまち
わが宜野湾の 栄光を
みんなであうたおう きたえよう



宜野湾小唄

作詞 宮城 玲子
作曲 普久原 恒勇
編曲 前田 俊明

一 お宮の桜は 真盛り

その名もゆかし 普天間は
光のどかに 満ちあふれ
行き交う顔の 穏やかさ

二 水に清きに 誘われて

森川園に 来て見れば
羽衣ゆかりの 乙女らが
踊る姿の麗しさ

三 あかね雲の はゆる時

嘉数の丘に たたずめば
眺めはるかに 広がりて
風さわやかに 咲き渡る

四 みるく世招く 嘉利吉の

歌声さらに 高まりて
実り豊かな 宜野湾は
松の緑も 永久に

宜野湾音頭

作詞 坂口 洋隆
作曲 普久原 恒勇
編曲 前田 俊明

一 わした宜野湾 眺めの美らさ

東支那海 珊瑚の花よ
波が春呼ぶ 夢を呼ぶ
(はやし) ユイヤナーユイヤナー
サーユイヤユイヤサッサ
アネ宜野湾音頭

二 わした宜野湾 権現様に

願いかけましょ 二人の恋を
結ぶおみくじ 吉と出る
(はやし) ユイヤナーユイヤナー
サーユイヤユイヤサッサ
アネ宜野湾音頭

三 わした宜野湾 昔をしのぶ

天の羽衣 伝説秘めた
ここはゆかりの 森の川
(はやし) ユイヤナーユイヤナー
サーユイヤユイヤサッサ
アネ宜野湾音頭

四 わした宜野湾 南へ北へ

走る国道 虹の架橋
嘉利吉世界報 宜野湾市
(はやし) ユイヤナーユイヤナー
サーユイヤユイヤサッサ
アネ宜野湾音頭